

高齢者生きがい対策費

国庫補助（在宅福祉事業費補助金）補助率3分の1

【高齢者文化祭】
・60歳以上の市民が制作した作品を展示する作品展
・老人クラブ等に所属する高齢者による芸能発表

【長寿大運動会】
・市と旭川市老人クラブ連合会との共催により開催し、競技を行う
・一部の参加者は運営委員として運営に携わる

【敬老会】
・地域で開催される敬老会に補助金を交付
・77歳のお祝いとして長寿祝金を贈呈

・他者との競争
・承認欲求の満足
・仲間との親睦
・他者からの敬意
・知性や体力の発揮
など

高齢者の生きがい

高齢者福祉の充実を図る

【第8次旭川市総合計画】
基本政策2 生涯を通じて健康に暮らせる保健・医療の増進
基本政策3 互いに支え合う福祉の推進

高齢者のフレイル予防

市民へ的高齢者福祉への理解と関心を高める

介護

・要介護者の増加防止

孤立死防止

・高齢者に対する地域の見守り

医療

・高齢者の健康維持

認知証高齢者への理解

・認知証があっても地域に住み続けることができる

地域

・社会参加の機会増加による地域活性化

高齢者虐待の予防

・地域の問題として捉え、早期発見・早期解決に向けて行動できる

取組の考え方

高齢者文化祭の実施に向け、日頃からのサークル活動での取組や長寿大運動会の実施に向けた地域での取組など、何れも高齢者の生きがいや社会参加に寄与している。

今後は、事業の実施を通して引き続き地域においても持続可能となる取組の導入など、新たな要素を取り入れていくことを検討する。

<各事業5年間実績推移>

1 敬老会

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度見込
対象者(人)	48,541	49,747	51,339	51,579	53,536
実施団体	107	111	109	111	9
長寿祝金対象者(人)					3,686
百歳贈呈者(人)	96	114	155	137	139
事業費(円)	48,692,107	50,339,806	49,733,492	51,625,481	20,289,395
うち100歳事業分	245,516	256,790	326,191	288,961	334,201

2 長寿大運動会

	6月30日	7月6日			
開催月日	6月30日	7月6日			
参加者数(人)	884	720	中止	中止	中止
事業費(円)	371,730	330,095			

3 高齢者文化祭

	11/3~11/6	11/3~11/6	11/3~11/4	12/1~12/3	11/5~11/8
開催期間	11/3~11/6	11/3~11/6	11/3~11/4	12/1~12/3	11/5~11/8
出展数	310	345	256	243	234
芸能参加者数(人)	277	277	中止	中止	中止
団体数	29	28	中止	中止	中止
観覧者数(人)	1,743	1,939	309	235	537
事業費(円)	479,709	491,470	171,287	193,718	213,244

※長寿祝金はR4開始

※運動会及び文化祭（芸能発表）はコロナで中止した経過あり

敬老会見直し状況

項目	令和3年度まで	現行	予算削減見込
実施方法	○市と地域の共催で全市民的に敬老会（祝賀行事+記念品配付）を実施	○地域が主催する敬老会（祝賀行事）に対して、補助金を交付 ○市が主催する事業として77才に到達する方に長寿祝金を贈呈	
市負担額の基準	○敬老会対象者数×1,000円	○長寿祝金 77歳の対象者数×5,000円 ○敬老会（祝賀行事）開催補助金 敬老会出席実人数×2,000円	
市負担額の対象経費	○敬老会開催に要する経費 敬老会に出席できない方に対する記念品の配付や敬老会を開催せず、記念品の配付のみを行う場合についても対象	○長寿祝金 77歳に到達する方に対する祝金（民生委員児童委員の協力で贈呈） ○実施団体に対する補助金 敬老会の開催に要する経費（地区開催分のみ）	▲400万円
その他		敬老会（祝賀行事）の開催において、地域での交流、高齢者の健康・生きがいづくり等、地域の活性化につながる取組を合わせて実施する場合に補助金を加算	

取組の考え方

※敬老会の開催はコロナの影響を大きく受けている。

令和4年度から大幅な見直しを行い実施しており、この見直しに当たっては、平成29年度から検討に着手し、市民や実施団体へのアンケート調査、関係団体との協議、市民へ意見提出手続、他都市の状況を踏まえるなど、時間をかけて見直しに至った経緯があることから、現在の実施を継続していく中で、新たな課題等の状況に応じた検討が必要と考えられる。